

ときわの島 いぜな



議会だより

No.
176

発行 2022年12月

議員紹介、議長就任あいさつ

議会構成図

令和3年度主要施策の成果を一部拝見！

令和4年第3回定例会・第5回臨時会議決結果一覧

村長・議員当選証書付与式、新人議員研修、

町村議会議員事務局職員研修会、町村議会

広報研修会、議会の動き

一般質問ダイジェスト

キラリいぜなっ子・広報委員コメント

2
3
4～5
6～7
7
7
8～9
10

旬の花



伊是名村のために頑張ります！！

村長・議員当選証書付与式



議員紹介

議長



しおひら そのみ
潮平 そのみ
3 期目（字諸見）

副議長



い れい しょうとく
伊禮 正徳
2 期目（字仲田）



あが りえ もとなり
東江 源也
2 期目（字諸見）



あが りえ きよかず
東江 清和
2 期目（字伊是名）



まえかわ ひでかず
前川 秀和
2 期目（字仲田）



た から さ い
高良 真伊
（字伊是名）

私は公約を掲げ、結果、あらゆる世代からご支持をいただけたと考えています。心から感謝申し上げます。公約の実現に邁進して参りますので、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い致します。



い れい まさたか
伊禮 正隆
（字仲田）

9月の選挙で初当選させていただきました伊禮正隆です。これから4年間、村の発展のため精一杯頑張りますので、ご指導よろしくお願い致します。



うえはら ちようりょう
上原 長良
（字勢理客）

この度の村議員選挙に「明るく夢のある村づくり」を掲げて立候補し、初当選する事ができました。心から御礼申し上げます。これからの4年間、村民の皆様が安心して暮らせる住みよい村づくりを目指して頑張っております。どうぞよろしくお願い致します。

議長就任あいさつ

議長 潮平 そのみ

先の統一地方選挙で村民の付託を受けまして、8名の議員が当選されましたことに心から感謝申し上げます。

9月28日の臨時議会において、第24代議長に選出されました。どうぞよろしくお願い致します。

伊是名村の自然景観の保全、活用策、魅力を発信して、活力のある島、尚円王の生誕の地を構築していきます。

夢と希望にあふれる未来に向けて伊是名、伊平屋間の架橋建設早期実現に全力で取り組んでいきます。

村民に信頼される議会を信条に、村の振興発展のために奮闘いたします。

村民の皆様のご指導、ご鞭撻を賜りますよう、お願い申し上げます、議長就任の挨拶と致します。

議会構成図



■新議会構成決まる

第5回臨時議会が9月28日(水)に1日間の会期で開催された。選挙後初の議会であるため、議長、副議長の選挙や正副委員長選出等の議会構成が主な目的である。

はじめに東江清和臨時議長の下、議長に潮平そのみ議員が選出され、次に潮平そのみ議長の下、副議長に伊禮正徳議員が選出された。その後各常任委員会、議会運営委員会、広報調査特別委員会の構成が行われた。介護保険広域連合議会議員には東江清和議員が選出され、後期高齢者医療広域連合議会議員には前川秀和議員が選出された。また、議会選出監査委員に高良真伊議員が選任された。

■委員会について(説明)

議会には、各種委員会が設置されており、常任委員会は議案等を詳しく審査するために設置されています。

伊是名村議会では、「総務常任委員会」が総務課、住民福祉課、出納室、教育委員会、監査委員、選挙管理委員会、その他の事務を審査し、「経済建設常任委員会」が建設環境課、農林水産課、商工観光課、農業委員会等の事務を審査することになっています。

また議会の運営が円滑に行われるように議事の順序や進め方、会期日程等を協議する「議会運営委員会」、議会の審議、活動状況等を広く村民に知らせるための議会広報誌を作成する「広報調査特別委員会」が設置されています。

果を一部拝見!

令和3年度 決算

歳入	46億4301万6383円
歳出	43億9688万8368円
※一般会計、特別会計の合計	

企画政策課

コミュニティ助成事業 259万円

- 地域コミュニティに使用する備品購入
- 伊是名区…ゲートボールセット、業務用乾燥機
- 勢理客区…マリンクーラー、チェンソー、グラウンドゴルフセット、テント
- 仲田区…パッケージエアコン、ゲートボールタイマー
- 諸見区…テント、チェストフリーザー
- 内花区…パソコン、複合機



マリンクーラー、チェンソー



グラウンドゴルフセット



テント

移住・定住促進事業 330万円

結婚祝い金…5組
出産祝い金…8組
へ支給し、移住定住促進へ寄与及び人口増加を図る契機として、支給実績を広報誌等へ掲載し、本制度を広く周知することができた。

※結婚祝い金: 1組50万円
※出産祝い金: 1子につき10万円



令和3年度決算
一般会計
歳出(支出)の
構成比

議会費 2%

総務費
24%

民生費
11%

衛生費
8%

農林
水産業費
15%

商工費 1%
土木費
5%

教育費
16%

公債費
10%

諸支出金
10%

教育振興課

学習支援事業 2,405万円

- 児童生徒の学力向上を図るため、中学生を対象に尚円チャレンジ塾、小学生を対象にまちがに塾を開講し学習指導に努めることができた。また、小中学校へ学習支援員の配置を行うことで児童生徒へ個々に合った支援を行うことができた。



離島高校生修学支援事業 653万円

- 村内に住民登録のある保護者は、子の高校進学により経済的負担が大きくなるため補助金を交付し保護者の経済的負担を軽減することで高校生の修学支援に繋げることができた。

- 交付者数29人
※1人あたり年間
最大24万円まで
助成支給あり



商工観光課

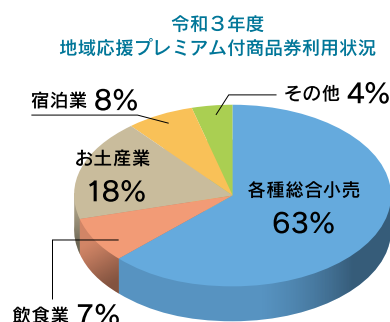
子育て環境づくり整備事業 7,260万円

- 臨海ふれあい公園北側広場遊具及び健康器具等設計・設置工事
- 臨海ふれあい公園北側広場に子どもたちの運動機能向上や心身の健全化を図ると共に、子育て世代間や世代間交流を促進させる目的で、遊具及び健康器具を整備した。



地域応援プレミアム付商品券 4,339万円

- 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により落ち込んだ村内経済の早期回復を図る目的として、地域応援プレミアム付商品券を村民向け及び入域者向けに販売し、村内の需要喚起や観光誘客を図った。





令和3年度予算でどのようなことが行われたの？

令和3年度 主要施策の成

令和3年度決算
伊是名村の
一般会計
歳入(収入)の内訳
人口: 1,319人
世帯数: 738世帯
(R4年5月31日時点)

依存財源 81%

総額
29億5,865万
7千円

地方交付税
15億883万4千円
国庫支出金
4億2,306万3千円
県支出金
6億3,899万円
など

自主財源 19%

総額
6億9,236万5千円
村税 1億1,214万8千円
使用料及び手数料
1,532万1千円
など

住民福祉課

電動三輪車等購入費 120万円

- 対象者: 満65歳以上で運転免許を有しない方及び運転免許証を返納した方。身体障害者手帳を有する方で下肢機能障がい等で歩行が困難な方。
- 電動三輪車又は電動四輪車の購入費の一部を助成することにより、生活範囲の拡大を図り、その福祉の増進に資することができた。交付者数8名
※購入費の1/2以内とし、15万円を上限に支給

願寿サロン公民館事業 635万円

- 対象者: 伊是名村に居住する65歳以上の高齢者。地域で身近な公民館をつどい場として、毎週各字公民館で運動やレクリエーション・趣味・予防活動を通じて高齢者の生きがいを高めることで引きこもりの解消を図るとともに、心身機能低下を予防することができた。

子どもの貧困に資する(単独)事業

- 子どもの居場所運営事業
「放課後ふれあいキッズ」

782万円

- 小学校低学年の児童を下校後に就労等で面倒がみられない保護者(ひとり親世帯を中心に)に代わり預かりを実施。利用児童14名



離島患者支援事業 64万円

- 通院・受診時における船賃・車賃・宿泊費の一部を助成し、妊産婦や特定患者等を対象に経済的負担の軽減を図る。
助成実績(延べ人数)・・・127人

建設環境課

定住促進住宅整備事業 7,766万円 (総工事費1億2,342万円)

- 村の過疎化の進行、少子高齢化が顕著による人材の流出を改善する為、単身者向け住宅を仲田区及び内花区へ各1棟整備を実施し、離島における特殊性を改善しました。



内花1号棟



仲田2号棟

伊是名村簡易水道事業 ● 配水管布設替工事 1億2,927万円

- 管路更新による耐震化、計装設備と減圧弁の設置をし、有収率を向上させ、安定した水の供給を図る。令和3年度は、2,839mの配水管布設工事を行った。

離島廃棄物適正処理促進事業 1,401万円

- 最終処分場において仮置きされている混合廃棄物を適正に処理するため、沖縄県離島廃棄物適正処理促進事業補助金を活用して油圧ショベルを購入した。

農林水産課

離島漁業再生支援事業 265万円

- 漁業集落で漁場の生産力の向上と利用に関する話し合いを行い、その結果策定された「集落協定」に基づいて実施される。本年度においては、伊是名漁業集落との集落協定や村促進計画に基づく下記の活動を実施。
 - 種苗放流(シラヒゲウニ)を実施
 - 産卵場・育成場整備(イカ・魚)
 - ヒトエグサ養殖の問題解決



水産物加工施設機能強化事業 496万円

- もずくカゴ及びリサイクルプラ缶洗浄作業の効率化やもずく加工施設で製缶したもずくの出荷量の増加を図ること及び衛生管理に必要な洗浄機の整備を行う団体を支援するために実施。
伊是名漁業協同組合へ導入費用を交付(補助)。



沖縄製糖業体制強化事業

- 伊是名製糖工場 季節工員宿舍新築工事

1億9,332万円

- 働き方改革により、現行の2交代制から3交代制に移行していくために、季節工員宿舍を2棟18戸整備した。



シュガーハウス内花



シュガーハウス勢理客



令和4年 第3回伊是名村議会定例会議決結果一覧

令和4年第3回伊是名村議会定例会は、8月22日(月)～25日(木)までの4日間で開催された。本定例会に提案された議案は18件で、うち報告1件、同意3件、陳情1件、認定8件、一般質問には2名の議員が登壇し村政について質問した。議決結果は次の通りです。

議案番号	件名	議案等の概要	議決の結果
報告第5号	令和3年度の健全化判断比率及び資金不足比率の報告について	健全化判断比率及び資金不足比率の報告	報告
議案第41号	令和4年度伊是名村一般会計補正予算(第2号)	62,413千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ4,250,814千円とする	原案可決
議案第42号	令和4年度伊是名村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)	9,868千円を減額し、総額を歳入歳出それぞれ213,304千円とする	原案可決
議案第43号	令和4年度伊是名村農業集落排水事業特別会計補正予算(第2号)	1,000千円を追加し、総額を歳入歳出それぞれ37,927千円とする	原案可決
議案第44号	令和4年度伊是名村育英事業特別会計補正予算(第1号)	歳入歳出の補正は無く、歳出予算の変更に伴う補正であり、総額をそれぞれ9,075千円とする	原案可決
議案第45号	指定管理者の指定について(定住促進住宅内花1号棟)	定住促進住宅内花1号棟の指定管理者の指定	原案可決
同意第3号	伊是名村固定資産評価審査委員会委員の選任について	末吉 弘明 氏	同意
同意第4号	伊是名村固定資産評価審査委員会委員の選任について	末吉 正己 氏	同意
同意第5号	伊是名村固定資産評価審査委員会委員の選任について	東江 吉美 氏	同意
陳情第1号	県産品の優先使用について(要請)	県産品の啓蒙啓発	採 択
認定第1号	令和3年度伊是名村一般会計歳入歳出決算の認定について	歳入 36億5,102万2千円 歳出 35億988万円 繰越明許費 956万5千円 実質収支額 1億3,157万7千円	認定
認定第2号	令和3年度伊是名村国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 2億1,705万4千円 歳出 1億8,616万1千円 実質収支額 3,089万2千円	認定
認定第3号	令和3年度伊是名村後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,287万1千円 歳出 1,234万円 実質収支額 53万円	認定
認定第4号	令和3年度伊是名村簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 2億4,427万6千円 歳出 2億3,709万1千円 繰越明許費 1万円 実質収支額 717万5千円	認定
認定第5号	令和3年度伊是名村農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 6,868万1千円 歳出 6,393万2千円 実質収支額 474万9千円	認定
認定第6号	令和3年度伊是名村港湾整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 1,661万8千円 歳出 743万3千円 実質収支額 918万5千円	認定
認定第7号	令和3年度伊是名村船舶運航事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 4億2,392万7千円 歳出 3億7,308万2千円 実質収支額 5,084万5千円	認定
認定第8号	令和3年度伊是名村育英事業特別会計歳入歳出決算の認定について	歳入 856万3千円 歳出 696万6千円 実質収支額 159万7千円	認定

令和4年 第5回伊是名村議会臨時会議決結果一覧

令和4年第5回伊是名村議会臨時会は、9月28日(水)の1日間で開催された。本臨時会には、選挙4件、発議1件、同意1件が提出された。議決結果は次のとおりです。

議案番号	件名	議案等の概要	議決の結果
選挙第1号	議長の選挙	議長の選挙について	当選人 潮平そのみ

選挙第2号	副議長の選挙	副議長の選挙について	当選人 伊禮 正徳
発議第4号	議会広報調査特別委員会設置に関する決議	議会広報の編集及び発行に関する調査を行うため委員会を設置	原案可決
選挙第3号	沖縄県介護保険広域連合議会議員の選挙	沖縄県介護保険広域連合議会議員の選挙について	当選人 東江 清和
選挙第4号	沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙	沖縄県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙について	当選人 前川 秀和
同意第6号	監査委員の選任について	高良 真伊	同 意

村長・議員当選証書付与式、 新人議員研修

9月16日(金)、産業支援センターで村長・議員当選証書付与式が行われた。

高良真伊さんが議員代表として挨拶をし、議員当選のこれからの決意を語りました。そのあと高良和彦議会事務局長による新人議会議員の研修会を行いました。

高良真伊さんによる
議員代表挨拶



新人議会議員研修会の様子

町村議会議員事務局職員研修会、 町村議会広報研修会

10月13日(木)、パシフィックホテル沖縄において研修会が行われ、議員及び職員が参加した。

沖縄県企画部企画調整課副参事の城間直樹氏による「沖縄振興について」と題した講演、休憩を挟んで、全国町村議会議長会議事調査部長 飯田厚氏による「町村議会の議員報酬と政務活動費のあるべき姿～議会力アップのための条件整備を考える～」と題した講演が行われた。

また、11月16日(水)、町村議会広報研修会が行われた。



町村議会広報
研修会の様子

議会の動き(※予定も含む)

令和4年9月～11月

- 9月 6日(火) ・議会議員選挙 告示日
- 11日(日) ・議会議員選挙 投票日
- 16日(金) ・議員当選証書付与式・新人議員研修
産業支援センター
- 21日(水) ・全員協議会
- 22日(木) ・令和4年度 幼・小合同運動会(副議長)
臨海ふれあい公園グラウンド
- 28日(水) ・第5回臨時会
- 10月 3日(月) ・北部市町村議会議長会臨時総会(議長・局長) 北部会館
- ・北部広域市町村圏事務組合議会第60回臨時会(議長) 北部会館
- 5日(水) ・こども議会リハーサル
- 11日(火) ・町村議会議長会定例総会(議長・局長) 自治会館
- 12日(水) ・離島振興市町村議会議長会臨時総会(議長・局長) 自治会館
- 13日(木) ・町村議会議員・事務局職員研修会
パシフィックホテル沖縄
- 17日(月) ・緊急患者10,000回空輸謝恩会(議長) ロワジュールホテル那覇
- 26日(水) ・広報調査特別委員会
- 31日(月) ・第7回世界のウチナーンチュ大会(議長) 沖縄セルラースタジアム那覇

- 11月 1日(火) ・北部広域市町村圏事務組合設立30周年記念式典並びに祝賀会(議長)
万国津梁館・サミットホール
- 2日(水) ・北部広域市町村圏事務組合議会第61回臨時会(議長) 北部会館
- 4日(金) ・広報調査特別委員会
- 8日(火) ・第40回離島振興市町村議会議長全国大会(議長・局長)
ホテルルポール麹町(東京都)
- 9日(水) ・第66回町村議会議長全国大会(議長・局長) ホテルルポール麹町(東京都)
- 15日(火) ・令和4年度 伊是名村老人クラブ連合会 地域交流グラウンドゴルフ打ち納め大会 臨海ふれあい公園グラウンド
- 16日(水) ・町村議会広報研修会(広報委員) 自治会館
- 22日(火) ・第44回全国土地改良大会沖縄大会(議長) 沖縄アリーナ
- 23日(水) ・第15回伊是名村健康フェア
臨海ふれあい公園
- 28日(月) ・町村議会常任委員長・副委員長実務研修会 自治会館
- 30日(水) ・第6回臨時会
- ・令和4年 第1回こども議会



Q 自由市場(仮称)の開設 一括交付金を活用し、農産物直売所の開設



あがりえ きよかず
東江 清和 議員



Q 東江清和議員

J A伊是名支店が開設しておりました、農産物直売所「ねーがり」が昨年11月に諸事情により閉鎖閉店、これまで利用していた野菜農家から楽しみが無くなり寂しいとの声が寄せられています。

そこで、「ねーがり」に代わる代替施設として、一括交付金を活用し新しく農産物等の直売所を含めた自由市場(仮称)を行政支援で開設できないかとの要請や陳情がありますが、伺います。

A 前田政義村長

支援で造ることができないかとの件についてですが、通告後に直売所の閉店について確認をしましたら、閉店の内容としては一時的な閉店で、主たる要因として、人員不足や安心安全な野菜提供の体制になつていないということでありました。将来的には、既存店舗内に設置する予定であるとの報告を受けています。

次に、一括交付金を活用して自由市場を整備することができないかとの件についてですが、施設の整備については、現時点で施設の目的、規模、稼働計画、運営方法などが不透

Q 東江清和議員

明なため、課題を整備した上で交付金事業として成り立つのかどうか、先の答弁を踏まえて総体的に判断をしていかなければならないと考えております。



J A伊是名支店に聞き

取り調査をしました。野菜販売の取引には農薬等の散布日誌などの義務がありますが、農家側にその問題が確立されていないなど、その他の事情があると伺っています。日本の農業の食糧自給率は30%でほとんどの農産物は外国からの輸入に頼っている状況です。国も地産地消を提唱、地域の生産物はその地域で消費、地産地消を取り組むことは、消費者、生産者、消費と生産をつなぐ者にとつて、身近な場所から新鮮な農産物を得られることができる、また生産状況等を確認でき安心感が得られる等の利点があります。

Q 東江清和議員

県内各地域に行きますと、道の駅や地域ごとの特産品売り場などがあり金武町にはリサイクル品等を揃えた、いしじゃゆんたく市場等がありま

A 前田秀光農林水産課長

リサイクル品などの販売のお話もありましたので、野菜や農産物に限らず所内で協議していきたいです。

A 前川栄進企画政策課長

一括交付金事業で今できる云々と言うのは、この場で回答できません。今後J Aの状況や所内の状況を踏まえながら、調査研究していかなければと考えています。

Q 東江清和議員

一括交付金の活用は、地域の活性化に向けた最適な補助事業メニューと考えられます。農産物直売所の再開は農家を元気づける意味でも必要と思われまますので、調査研究をして施設整備に向けた取り組みを進めていただきた

い。



なか だ まさ む
仲田 正務 議員

Q 尚円王生誕地(みほそ所)の景観維持



尚円王生誕地(みほそ所)入口。草が生い茂っている様子

Q 仲田正務議員
本村の観光施設である「尚円王御庭(うな)公園」に隣接する「みほそ所」は、尚円王生誕600年を記念し、石垣の積替復旧及び樹木などの伐開にて景観整備を行い、歴史文化資源として趣のある地となりました。

しかしながら現状は、敷地は草に覆われ樹木の枝や枯葉が落ち、散乱している状況です。この地は、尚円王のゆかりの地として県指定文化財(史跡)にも指定され、数多くの観光客が必ずといって良いほど訪れる場所でもあります。文化財教育長に伺います。文化財

指定されている「みほそ所」を定期的に見回り、維持管理できないか伺います。

A 照屋巧教育長
文化財は、将来に渡り保存すべき貴重な財産です。法令や条例などにより適正に管理・保護され、それら文化財の活用は観光資源や教育にも資するものと認識しています。

質問の県指定文化財「みほそ所」の維持管理については、所有者が行うとされておりながら、ご指摘の通り管理が行き届いていない状況にあったということは、教育委員会として大変申し訳なくお詫び申し上げます。

今後は議員のご指摘のとおり定期的に巡回し、適切な維持管理が図れるよう努めてまいります。

Q 仲田正務議員
私が通告してから「みほそ所」の清掃や石積の修繕を行っていますが、現状を見て教育長と教育振興課長はどのように感じましたか。現場に行った時の感想を伺います。

A 照屋巧教育長
写真を見てそして現場

を見て、大変申し訳ない気持ちです。自分たちが文化財を大切にしていない、ということになり兼ねないのではと思っています。

観光客あるいは村外の方が来た時に、「ここが本当に尚円王の生誕地か」と残念な思いで帰ったのではないのでしょうか。今後二度とそういうことが起こらないよう、維持管理を徹底していきたいと思っています。

A 兼元清永教育振興課長
観光に訪れる方々の気持ちや損なうものと、深くお詫び申し上げます。美化環境に力を入れる本村の趣旨にもそぐわないと思いますので、今後気を付けて管理していきたいと思っています。

Q 仲田正務議員
上司が実際見て感じない限り、部下への指導も指示もできないと思っています。当該場所は文化財指定場所でもありますので、自ら足を運んでいただきたいです。

また以前は、個人の方がその敷地を管理されていたと聞いていますが、いつごろまで

管理されていたのか。なぜこれまで管理がされていないのかを伺います。

A 兼元清永教育振興課長
「みほそ所」については、現在の記憶の中で個人の方に管理を委託したという経緯はございません。

これまでの管理のあり方としては、村の観光施設で玉御殿・銘苅家・あるいは逆田の草刈りなどは、商工観光課の方々が定期的に行っていました。ですが「みほそ所」については、行き届かないという理由で管理ができていなかったということで、お詫びを申し上げます。

今後については、教育委員会の方でしっかり責任を持ち管理をしていきたいと思っています。

Q 仲田正務議員
隣接する御庭公園は、商工観光課のクリーンアップ事業で、美しい公園施設が維持管理されています。みほそ所は現状のままだと、本村の観光振興の観点から大きなイメージダウンになりますので、今後は政策的な対策を講じますよう強く要望します。

キラリ★いぜなっ子

ザ・学生Ⅱ

vol.29

キラリ★いぜなっ子 ザ・学生は、本村出身のがんばる学生を紹介するコーナーです。今回のキラリ★いぜなっ子は沖縄県立南風原高等学校と沖縄県立首里高等学校に通うお二人です。

沖縄県立南風原高等学校

(3年生)

仲田 里帆さん
(勢理客)



小さいころから唄や踊りに興味があつた里帆さんは、祖母や叔母さんが演舞をやっていたことに影響を受け、琉球舞踊をやってみたいと考えていました。進路選択の時期に自分が好きなことをしたいと南風原高校の郷土文化コースに進むことを決めます。

そして、沖縄本島の学校生活がスタート。しかし、時代はコロナ禍となり、緊急事態宣言が発出され、学校は休校や分散登校などを繰り返します。やっと通常登校が始まりますが、踊りについて初心者だった里帆さんは周りの生徒たちの舞踊や三

線の技術に圧倒されます。しかし、前向きに取り組めます。すると先生やクラスメートたちが助けてくれて、みるみると上達をみせます。生活面では一人暮らしの中で寂しさや家事と向き合いながら、自分の生活スタイルを定着させてきました。3年生になり踊りの技術などにも自信がでてきました。部活動は文化郷土部に所属。地域に向き、演舞を行うという活動をしています。

里帆さんは故郷の伊是名島での公演を提案します。熱意が通じ、来年には公演が実現することになり、故郷に錦を飾ることになりました。「親や地域のみなさんの前で演舞できることはとても楽しみです」と笑顔で話します。

卒業後は働いて、親の助けになりたいと就職を希望しています。「まずは社会に飛び込んで多くのことにチャレンジしたい」と抱負を語ってくれました。



沖縄県立首里高等学校

(3年生)

神里 奈波さん
(内花)

島の後輩たちへのメッセージをお願いと、「自分のことは自身でできるようにしてほしい。積極的に人前に出る訓練などをすれば武器になる」などのアドバイスがありました。

た頃に期末テストが行われますが、競争の激しさに驚いたそうです。やはり勉強も本腰を入れて頑張らないといけないと感じます。2年生になる頃には行事も行われるようになり、ダンス大会で所属クラスが優勝するなど、高校生活の醍醐味もやっとな経験します。資格試験にも挑戦し、将来を見据えて、勉強にも励みます。

卒業後の進路は将来の夢である「看護師」を目指して県内大学に進学します。家族に医療従事者がいて崇高な仕事への影響があつたそうです。今後、推薦での合格を目指して邁進していきます。

島の後輩たちへのメッセージをお願いと「自分がやりたい事と将来やってみたい事になるべく早くイメージしてほしい。また金銭感覚も磨くことも重要」としっかりと考えながら多くのアドバイスを送ってくれました。

広報委員コメント



広報委員(左から): 潮平そのみ、伊禮正徳、上原長良、伊禮正隆、東江 清和

村民の皆様こんにちは。議会構成が新しくなり今期の広報調査特別委員長に選出されました。

村民の皆様にはわかりやすく読んでいただき、議会のことが身近に感じられるような広報誌づくりに、広報委員一丸となって頑張っております。どうぞよろしくお願い致します。

広報調査特別委員会委員長 上原長良